

仕 様 書

1 件 名

ツアー・オブ・ジャパン 2025 相模原ステージ警備業務委託

2 業務概要

ツアー・オブ・ジャパン 2025 相模原ステージ(以下「大会」という。)を、選手、観戦者、地域住民等にとって安全・安心なレースとして確実に実施するために、発注者が別に委託する「ツアー・オブ・ジャパン 2025 相模原ステージレース開催業務委託」の受注者(以下「レース開催業務受注者」という。)と密に連携を図りながら、大会当日の警備等を行うもの。

3 大会概要

- (1) 日 程 令和 7 年 5 月 2 4 日(土) 午前 8 時 5 0 分～正午頃
- (2) 場 所 【スタート】橋本公園(相模原市緑区西橋本 5 丁目地内)
【フィニッシュ】鳥居原ふれあいの館(相模原市緑区鳥屋 1 6 7 4 番地)

4 業務内容

- (1) 別紙「交通規制計画図」、「警備員配置計画」、「警備員ポスト数等一覧」、「警備組織図」及び「コース沿道等資機材・人員配置計画」に基づく警備計画書を、レース開催業務受注者とともに策定すること。
 - ・ 警備計画書には、警備の実施体制、連絡系統及び非常時の対応方法、「警備員配置計画」の全ページにおける警備の実施手順及び当該地の課題等、交通規制の実施に必要な全ての事項を網羅的に記載すること。なお、警備の実施手順等については、図面等を用いて具体的に記載すること。
 - ・ 警備計画書は、警察等の関係機関(相模原北警察署、津久井警察署、厚木警察署、第二交通機動隊及び相模原市消防局等)の意見を伺いながら検討すること。なお、関係機関との協議には、必ず大隊長等の主要な要員が同席すること。
 - ・ レース中における事故、事件等の緊急事態及び交通規制に応援が必要となる場合を想定し、発注者から要望があった際、迅速に対応できるよう、必要

な人数を算定して予備要員を配置すること。

- ・ 各班のポスト数、警備員の人数や、班長の選任など、班編成の詳細は受注者により検討すること。
- ・ 警備要員の配置・撤収時に使用する車両の待機場所については、原則として、受注者により用意すること。ただし、以下の関係者用駐車場について、数台分の駐車場所を確保できる場合がある。

また、発注者と協議の上、警備要員の配置・撤収時に使用する車両を車両突入防止車両として配置することができる。

【関係者用駐車場（予定）】

駐車場	住 所	備 考
緑区合同庁舎第2駐車場	緑区西橋本5-4-7	入出庫の時間は要調整
川尻小学校	緑区久保沢2-2-2	8:30~9:10 出入不可
城山総合事務所	緑区久保沢1-3-1	8:30~9:10 出入不可
串川中学校	緑区長竹1-4-6-9	8:30~12:30 出入不可
鳥屋学園	緑区鳥屋1-3-3-9	8:30~12:30 出入不可
鳥居原園地	緑区鳥屋1-6-7-4	8:30~12:30 出入不可
津久井馬術場	緑区鳥屋2-2-5-3	入出庫の時間は要調整

- ・ 車両突入防止車両を配置する場合は、ステッカー等を用いて車両突入防止車両であることを明示すること。また、車両の配置場所及び明示方法について警備計画書に記載すること。
 - ・ 「警備員配置計画」、「コース沿道等資機材・人員配置計画」に変更が生じた際は、発注者より随時最新の計画が提供されるため、必要に応じて警備計画書を修正すること。また、警備計画書の策定に当たり、「警備員配置計画」、「コース沿道等資機材・人員配置計画」の修正が望ましい場合は、発注者へ申し出ること。
- (2) 「警備員配置計画」等に基づき警備員を手配し、警備計画書に基づく交通規制の実施及び雑踏警備を行うこと。
- ・ 配置時間は原則として、「交通規制計画図」に定める交通規制時刻に交通規制を開始できるように配置し、交通規制を解除するまで配置すること。ただ

し、「警備員ポスト数等一覧」地図№.41 西中野交差点から№.44 長竹までは周回区間と同様の交通規制時間とする。また、特に配置時間が異なるポストについては、「警備員配置計画」を参照すること。

- ・ 警備員は、警備業法(昭和47年法律第117号)に基づく警備員教育を修了している警備員を手配すること。なお、「警備員ポスト数等一覧」に基づき国道16号及び国道412号で従事する警備員は、交通誘導警備業務の2級以上の合格証明書の交付を受けた者を手配すること。
- ・ 「警備員配置計画」に記載の警備員の他、「警備組織図」のとおり本部長等を手配すること。また、そのための運営体制の詳細を検討すること。
- ・ 本部長とは、警備本部の最高責任者を指しており、雑踏警備業務及び交通誘導警備業務1級の合格証明書の交付を受けた者を手配すること。本部長は、常に大会運営本部において全体指揮を行うこと。
- ・ 大隊長とは、警備員の統括リーダーをいい、雑踏警備業務及び交通誘導警備業務1級の合格証明書の交付を受けた者を手配すること。大隊長は、原則大会運営本部において警備員を統括するが、状況に応じて現地において指揮を行うことも想定すること。
- ・ 本部長及び大隊長の資格について、雑踏警備業務又は交通誘導警備業務1級的一方を有している者を指名することも可能とするが、その場合、他方の資格を有している者を補助者として別に手配すること。
- ・ 本部長補佐は、雑踏警備業務及び交通誘導警備業務2級以上の合格証明書の交付を受けた者を手配すること。
- ・ 中隊長、小隊長、分隊長は、雑踏警備業務又は交通誘導警備業務の2級以上の合格証明書の交付を受けた者を手配すること。
- ・ 大会当日に警備業務に係る苦情を受け付けるための電話窓口として、専用電話番号及び専任のオペレーターを手配すること。なお、苦情窓口の設置場所は問わない。
- ・ 中隊長、小隊長及び分隊長には、エリアごとの研修会及び実査等の実施により、警備計画や迂回路計画等を習得させること。
- ・ 大会当日に、中隊長、小隊長又は分隊長が、各警備員に対して警備計画等を習得させるための指示を行うこと。

(3) その他業務

- ・ 大会前日の午後 7 時から大会当日の午前 6 時まで、フィニッシュ会場内の夜間警備を実施すること。
- ・ 運営に必要な装備(無線機、誘導灯及び警笛等)を全て手配すること。なお、無線機については、警備員間の近距離の通信を想定した簡易無線機その他、隊長間の長距離の通信を想定した I P 無線機を必要数手配すること。
- ・ 大会当日に発注者が一時資機材置場に用意した、カラーコーン、コーンバー及び交通規制周知用の看板(当日案内看板)を、「コース沿道等資機材・人員配置計画」に従い、担当するポストへ設置を行い、交通規制解除後に撤去を行うこと。
- ・ 発注者が用意する交通規制周知用のプラカードを、発注者の指示に従い、交通規制の際に掲示すること。
- ・ 大会当日に警備員を配置させるための輸送計画を検討するとともに、輸送に必要な車両、駐車場等を手配すること。
- ・ 大会終了後、業務完了報告書(当日の結果、課題点、次回大会に向けた改善提案等を記載)を提出すること。また、警備実施状況や交通規制の状況、また保安資器材、看板類の設置状況を撮影した記録写真を提出すること。
- ・ 関係機関合同会議(大会開催 1 か月前、大会終了直後(大会運営本部で実施)及び開催 1 か月後を予定)に出席すること。

5 履行期限

令和 7 年 7 月 3 1 日(木)

6 納品物

納品物については、紙資料、P D F 形式及びパワーポイント等で加工可能な形式で提出すること。

- ・ 警備計画書
- ・ 業務完了報告書
- ・ 記録写真

7 納品場所

〒252-5277

神奈川県相模原市中央区中央2丁目11番15号(第2別館4階)

ツアー・オブ・ジャパン相模原ステージ実行委員会事務局

(事務局：相模原市市民局スポーツ推進課)

電 話 042-851-3275(直通)

FAX 042-754-7990

電子メール sports@city.sagamihara.kanagawa.jp

8 その他

- (1) 成果品の著作権は、全て発注者に帰属する。
- (2) 本委託業務に係る費用には、納品場所への配送費用、調査に必要な人員・機材の手配に要する費用等、業務の実施に必要な費用全てを含むものとする。
- (3) 本仕様書に定めのない事項及び記載事項に疑義が生じたときは、発注者と受注者の協議により定める。
- (4) 業務の実施に当たり、ツアー・オブ・ジャパン組織委員会等の指示のもと、国際自転車競技連合(U C I)及び日本自転車競技連盟(J C F)の競技規則や、本大会特別規則への適合性を確保するとともに、ツアー・オブ・ジャパン相模原ステージ実行委員会や関係者と適宜打合せを行い、必要に応じて警察との協議や同実行委員会等に参加すること。
- (5) 本業務に係る委託契約の締結日より前に、受注者による実施調査、人員等の手配及びその他の準備行為が生じる場合は、別途発注者と協定を締結すること。

以 上